

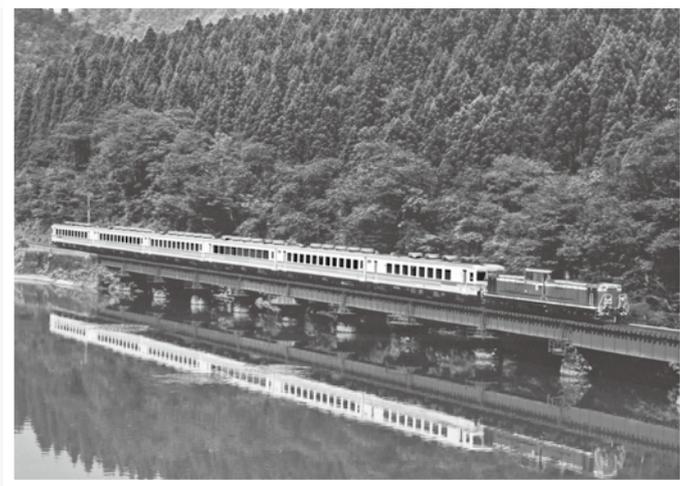
長野 りんどう

2019.9
No.58

発行／社会福祉法人長野りんどう会
ライフサポートりんどう
発行責任者／宮尾美代子
〒 381-0041 長野市徳間 3222
TEL 026-239-7077
FAX 026-239-7070
<http://nagano-rindou.jp>
E-mail:l.s.r@bg.wakwak.com

特集

地域交流
大切にしています!



この写真は、利用者 K.H さんの作品です。

理念

私たちは、誰もが人として尊重される福祉活動を通じて、地域福祉の推進に協力し、すべての人々が住みやすいまちづくりに貢献します。

特集

地域交流の紹介



ライフサポートりんどうは、以前から地域交流に力を入れてきました。社会福祉法人の責務として、地域と交流する、地域に貢献する活動が求められています。今回の特集ではその一部をご紹介します。

若槻地区との交流

数年前から若槻地区とは多くの事業で関わりを持たせてもらっていました。ライフサポートりんどうの専門性を生かし、精神保健福祉相談として第2ボランティア室の1室で相談会を設けたり、お互いの目的を確認し合いながら次につながる事業を一緒に考えていただいております。

現在の活動として…

大人のなんちゃって男子大楽

だいがく

数年来、形を変えながら続けている事業です。事業名を「大楽（大学）」と称して、学校のようなイメージで行っています。今年度は昨年度同様1学期「珈琲の香りをもたらす時間学部 ☆ドリップ男子 珈琲への道II学科」を6月13日から3回シリーズで若槻コミュニティーセンター料理室にて行いました。

ライフサポートりんどうの利用者と若槻地区住民の方がグループを組み、コーヒーの淹れ方を一緒に学ぶ場でした。講師の先生の教えをもとにお互いがコーヒーを淹れ合い、飲み比べる。「コーヒー好き」という共通点があるためか、初対面でも話が弾み和やかに時間が過ぎていきました。講座修了者でコーヒーを淹れるボランティアにも行きました。

2学期は「マージャンでつながろう学部 楽しいマージャン学科」を7月13日から3回シリーズでワークス上駒を会場に、利用者と若槻地区のマージャン好きの方々と同じ卓を囲みマージャンを楽しみました。これもまた、好きなことが共通している、とのことで全くの初対面でも緊張することなく、ゲームも進み、あっという間に時間が過ぎていきました。



コーヒーの淹れ方を教わってます

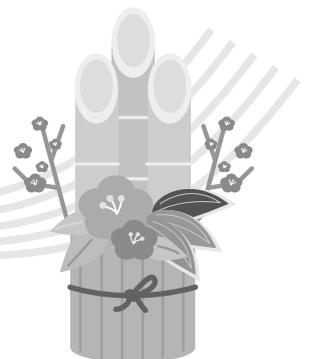


コーヒーを淹れるボランティアに行きました



マージャン学科

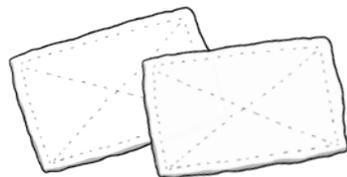
3学期は12月に「門松でつながろう学科」を予定しています。年の終わりに、縁起ものの門松を若槻地区の方と一緒に作ります。



その他には…

ぞろ目の会

毎月「ぞろ目」に当たる日に（例えば3月3日等）若槻地区の有志の方がボランティアで行っているぞうきん縫いのお仲間に入れてもらっています。出来上がったぞうきんは、近隣の小学校や児童館等へ寄付しています。



ぞろ目の会

参加されている若槻地区の方の声

- ・ライフサポートりんどうの利用者さんはとても一生懸命に縫ってくれている。
- ・自分たちの話の輪にも入って一緒におしゃべりしてくれる人もいる。
- ・とても上手に縫えたので、1枚記念に持って行った人もいたよ。

「松寿荘」

毎月1回松寿荘の利用者とライフサポートりんどうの利用者との交流をしています。室内ボウリング等と一緒に楽しんでいます。

ほかにも徳間小学校の里まつりやサンアップル納涼祭等での自主製品の販売等さまざまな地域交流を行っています。



ボランティアさんとしめ縄作り



昨年度のものづくり大楽では、若槻地区の方と木工でランプシェードを作りました



徳間小里まつりへ出展しました

今後も「地域交流」、「地域貢献」がますます求められてきます。ライフサポートりんどうとしてできること、やらなければならないことをこれからも模索していきます！

お世話になっています！



【地域福祉ワーカー】
宮澤たまみさん・宮澤由枝さん

若槻地区住民自治協議会

地域福祉ワーカー 宮澤由枝

ライフサポートりんどうさんにはいつもお世話になっております。

なんちゃって男子大楽の講座、春秋の花の種・苗交換会に加えて、ぞうきんを縫うぞろめの会も忘れてはいけませんね。

昨年度から始まった若槻総フェスティバルも一緒に盛り上げていただきましたし、今年はコーヒーを淹れるボランティアにも一緒にトライ。

これからも「楽しく」「面白そう」を忘れずに、地域密着の活動におつきあいください。頼りにしています！

最近、生活介護の利用を開始した方々に話を聞きました（フレッシュとくま生活介護）

Q1 フレッシュとくまには慣れましたか？どんなことをして過ごしていますか？

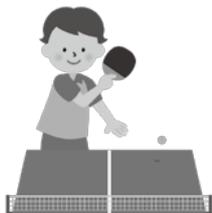
Q2 利用する前と比べて、どんな変化がありましたか？

Q&A

1. 慣れました。体操や卓球、入浴も利用しています。体操や、DVD鑑賞が楽しいです。
2. 規則的な生活を送れるようになりました。 (6月開始 週2回利用 ☆娘さん)

1. 慣れました。体操やカラオケ、入浴を利用しています。歌を歌ったり、ご飯を食べている時間が楽しいです。
2. 気持ちが楽になりました。家に一人でいる時よりも、明るくなったと思う。 (7月開始 週5回利用 ひろくん)

1. 自分なりに慣れたと思う。今も少し緊張することがある。ゆったりとした時間を過ごしている。みんなと話をしている時や、スタッフに声をかけてもらい一緒に取り組んでいる時間が楽しい。
2. ここの環境はとても落ち着く。穏やかな人が多くて、気持ちがとても楽になった。 (6月開始 週1回利用 ばんちゃん)



生活介護では、こんなことを目的としています！
健康で安定した地域生活が続くように、生活の充実とやりがいを見出す支援をします。
必要な方には送迎もいたします。ご相談ください！



公園のトイレ掃除（ワークス上駒）

ワークス上駒では、長野市からの委託を受けて週2回、近隣4か所の公園トイレ掃除を行っています。委託を受けて今年で5年目です。

最近、新たに従事し始めた利用者さんに感想をお聞きしています。

○トイレ掃除の作業にやりがいを感じる点がありますか？

- ・ 時間内できれいにすること。
- ・ 葉っぱを掃き出すなど、床も徹底してキレイにすること。

○トイレ掃除の作業に従事して良かった点がありますか？

きれいになってピカピカになったトイレが今日も良かったと思えるようになり、いつの間にか一生懸命な私があります。スタッフや他のメンバーと仲良くなれて嬉しいです。

★トイレ掃除をする中でこんな意見も・・・

トイレ使用のマナーが良くないと思う。次に使う人・掃除をする人のことを考えて使用してもらえたらな。

掃除中、突発的に起きたことへの対処が身につくといい。仲間とのコミュニケーションや助け合いをもっと大切にしていきたい。



法人からのお知らせ

1 第 82 回理事会の開催について

6月3日（月）に第82回理事会が開催され、次の議案について審議をいただき、それぞれ提案どおり承認されました。

(1) 議案第1号 社会福祉法人長野りんどう会平成30年度事業報告について

事業概要

平成30年度は、事業計画に基づいた事業推進を行いました。

各事業としては、まずフレッシュとくまは、昨年度までの実績と利用希望状況を踏まえ、生活訓練事業（日中）の定員を14人から10人に、生活介護事業の定員を6人から10人に改めて事業を実施した結果、両事業ともに一日の平均利用者数が定員を上回る結果となり、それぞれニーズに応えた支援を実施することができました。

宿泊型訓練事業は、10人以上が退所して新たな生活を始めた一方で、新規利用者の確保をほぼ順調に行うことができました。結果的に利用実績は昨年度を上回りました。

次に、ワークス上駒の就労移行支援事業では、一般企業等への就労者を出すことができませんでしたが、トライアル雇用・チャレンジ雇用の実績を挙げることはできました。延べ利用者数も昨年度を上回りました。

就労継続支援B型事業では、屋内作業、屋外作業ともに内容を工夫するなど通所意欲の向上を図った結果、利用実績は昨年度を上回りましたが、工賃アップには繋がりませんでした。

就労定着支援事業は、8月から指定を受けて事業を開始しましたが利用者が1人に留まっており、対象者の把握・利用者の確保が課題となっています。

スローステップ（地域活動支援センターII型）では、事業形態をI型からII型に変更する中で、日中活動の場の提供・地域との交流活動等従来どおりの活動を行うことができました。

相談支援事業では、長野市障害者相談支援事業を受託せず、一般相談支援・特定相談支援・障害児相談支援の3事業を実施しましたが、個々の支援内容の充実に努めたこともあり、実績は昨年度を下回りました。

グループホームでは、第I期のサテライト型グループホームの利用期間が満了して4人が個人契約への移行と新たな自立生活を始めました。第I期に代わり新たに第II期のサテライト型グループホームを開設しました。

グループホーム全体としては、世話人体制を6：1から5：1に充実し、看護職員による健康管理にも取り組みました。

入所者のうち5人がアパートでの一人暮らしに踏み出すなど、10人が退所することができましたが、新規利用者確保に努めた結果、利用実績は昨年度を上回りました。

自立生活援助事業では、8月から指定を受けて事業を開始しました。4人が利用中で、地域生活での不安解消や課題解決に向けた支援を行っています。

事業利用の必要性和本人の利用希望との乖離を解消することが必要です。

(2) 議案第2号 社会福祉法人長野りんどう会平成30年度決算について

支払資金の増減を表わす資金収支計算では、当期資金収支差額がプラスの10,035,061円で、

当期末での支払資金残高は 182,441,076 円となりました。

また、事業活動の成果を表わす事業活動計算では、当期活動増減差額がプラスの 10,675,900 円で、次期に繰り越せる活動増減差額は 130,835,895 円となりました。

資金収支計算書、事業活動計算書、貸借対照表及び財産目録を 7 ページと 8 ページに掲載しました。

(3) 議案第 3 号 社会福祉法人長野りんどう会給与規程の改訂について

宿直職員に支給する当直手当の額を引き上げることに伴い改訂するものです。

(4) 議案第 4 号 社会福祉法人長野りんどう会第 11 期役員の選任について

第 10 期役員の任期が満了するため、第 11 期役員として理事 7 人、監事 2 人を候補者として評議員会に提案するものです。

候補者 理事 金子伸雄、小平恵子、轟純一、藤澤敏明、水野守也、宮尾美代子、和田恭良
監事 笠原孟、塩澤一郎

任 期 令和元年度定時評議員会の開催日から令和 3 年度定時評議員会の終結の時まで

(5) 議案第 5 号 社会福祉法人長野りんどう会評議員候補者の推薦について及び議案第 6 号 社会福祉法人長野りんどう会評議員選任・解任委員会の開催について

評議員から辞任の届出があり、後任を選任するものです。

(6) 議案第 7 号 社会福祉法人長野りんどう会令和元年度定時評議員会の開催について

6 月 24 日（月）に開催するものです。

2 令和元年度定時評議員会の開催について

6 月 24 日（月）に定時評議員会が開催されました。

(1) 承認議案第 1 号 社会福祉法人長野りんどう会平成 30 年度決算について

令和元年 6 月 3 日開催の第 82 回理事会で承認を得た資金収支計算書、事業活動計算書、貸借対照表及び財産目録について、評議員会からも提案どおり承認を得ました。

(2) 承認議案第 2 号 社会福祉法人長野りんどう会第 11 期役員の選任について

次の役員を選任しました。

理事 金子伸雄、小平恵子、轟純一、藤澤敏明、水野守也、宮尾美代子、和田恭良
監事 笠原孟、塩澤一郎

(3) 報告議案第 1 号 社会福祉法人長野りんどう会平成 30 年度事業報告について

平成 30 年度に実施した各事業の取組等について報告しました。

3 第 83 回理事会の開催について

令和元年度定時評議員会で選任された第 11 期役員による初の理事会が開催され、理事長等の選定を行いました。

(1) 議案第 1 号 理事長の選定について

宮尾美代子前理事長が再任されました。

(2) 議案第 2 号 副理事長及び常務理事の選定について

副理事長には藤澤敏明前副理事長、常務理事には水野守也前常務理事が再任されました。

事業活動計算書

(自)平成30年4月1日(至)平成31年3月31日

第二号第一様式(第二十三条第四項関係)
(単位:円)

勘定科目	当年度決算	前年度決算	増減
サービス活動増減の部			
収益	8,685,031	10,927,710	△2,242,679
就労支援事業収益	195,836,732	198,409,788	△2,573,056
障害福祉サービス等事業収益	898,009	662,517	235,492
経常経費寄附金収益	205,419,772	210,000,015	△4,580,243
サービス活動収益計(1)	142,471,555	150,541,577	△8,070,022
人件費	15,027,103	14,440,847	586,256
事業費	18,697,046	21,138,453	△2,441,407
事務費	11,780,313	13,711,302	△1,930,989
就労支援事業費用	14,380,969	14,267,558	113,411
減価償却費(サービス)	△7,534,571	△7,462,612	△71,959
国庫補助金等特別積立金取崩額(サ)	194,822,415	206,637,125	△11,814,710
サービス活動費用計(2)	10,597,357	3,362,890	7,234,467
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	2,679,198	3,360	△681
収益	490,876	519,717	△28,841
受取利息配当金収益	493,555	523,077	△29,522
その他のサービス活動外収益計(4)	213,723	231,111	△17,388
サービス活動外収益	201,274	88,566	112,708
サービス活動外費用			
サービス活動外費用計(5)	414,997	319,677	95,320
サービス活動増減差額(6)=(4)-(5)	78,558	203,400	△124,842
経常増減差額(7)=(3)+(6)	10,675,915	3,566,290	7,109,625
施設整備等補助金収益	77,000	1,278,000	△1,201,000
固定資産売却益	77,000	19,999	△19,999
特別収益計(8)	15	248,809	△248,794
固定資産売却損・処分損	77,000	1,278,000	△1,201,000
国庫補助金等特別積立金積立額	77,015	1,526,809	△1,449,794
特別費用計(9)	△15	△228,810	228,795
特別増減差額(10)=(8)-(9)	10,675,900	3,337,480	7,338,420
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	124,659,995	123,822,515	837,480
前期繰越活動増減差額(12)	135,335,895	127,159,995	8,175,900
当期繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)			
基本金取崩額(14)			
その他の積立金取崩額(15)			
その他の積立金積立額(16)	4,500,000	2,500,000	2,000,000
繰越活動増減差額の部			
前期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	130,835,895	124,659,995	6,175,900
次期繰越活動増減差額			

資金収支計算書

(自)平成30年4月1日(至)平成31年3月31日

第一号第一様式(第十七条第四項関係)
(単位:円)

勘定科目	予算	決算	差異
事業活動による収支			
収入	11,314,000	8,685,031	2,628,969
就労支援事業収入	187,444,000	195,836,732	△8,392,732
障害福祉サービス等事業収入	1,000,000	898,009	101,991
経常経費寄附金収入	4,000	2,679	1,321
受取利息配当金収入	390,000	490,876	△100,876
その他の収入	200,152,000	205,913,327	△5,761,327
事業活動収入計(1)	145,306,000	140,921,409	4,384,591
人件費支出	15,871,000	15,027,103	843,897
事業費支出	24,898,000	18,697,046	6,200,954
事務費支出	11,314,000	11,780,726	△466,726
就労支援事業支出	216,000	213,723	2,277
支払利息支出	810,000	956,167	△146,167
その他の支出	198,415,000	187,596,174	10,818,826
事業活動支出計(2)	1,737,000	183,17,153	△16,580,153
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	2,908,000	77,000	2,831,000
施設整備等補助金収入	0	120,000	△120,000
固定資産売却収入	2,908,000	197,000	2,711,000
施設整備等収入計(4)	1,512,000	1,512,000	0
設備資金借入金元金償還支出	8,957,000	1,704,540	7,252,460
固定資産取得支出	1,000	0	1,000
固定資産除却・廃棄支出			
支出			
施設整備等支出計(5)	10,470,000	3,216,540	7,253,460
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△7,562,000	△3,019,540	△4,542,460
積立資産取崩収入	8,775,000	1,031,352	7,743,648
その他の活動収入計(7)	8,775,000	1,031,352	7,743,648
積立資産支出	2,295,000	6,293,904	△3,998,904
その他の活動支出計(8)	2,295,000	6,293,904	△3,998,904
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	6,480,000	△5,262,552	11,742,552
事業活動資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	655,000	—	655,000
前期繰越資金残高(12)	160,000,000	172,406,015	△12,406,015
当期末支払資金残高(11)+(12)	160,000,000	182,441,076	△22,441,076

財 産 目 録

平成 31 年 3 月 31 日 現在

別紙 4
(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金	現金手許有高	—	運転資金として	—	—	768,238
普通預金	八十二銀行長野北支店他	—	〃	—	—	159,500,785
	小計					160,269,023
事業未収金		—	自立支援給付費2,3月他	—	—	28,949,568
未収金		—	職員給食費3月分	—	—	2,000
原材料		—	喫茶 冊脚	—	—	16,384
立替金		—	利用者作業着クリーニング代	—	—	1,404
前払金		—	火災保険料他	—	—	705,424
仮払金		—	労働保険料	—	—	3,541
	流動資産合計					189,947,344
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	長野市大字徳間2222番地	—	第二種社会福祉事業であるフレッシュとくま施設に使用	—	—	29,200,000
	長野市大字上駒沢401-1番地	—	第二種社会福祉事業であるこまざわハウス施設に使用	—	—	10,696,000
	小計					39,896,000
建物	長野市大字徳間2222番地	H12.03.20	フレッシュとくま施設に使用	227,155,938	82,103,700	145,052,238
	長野市大字上駒沢401-1番地	H22.10.15	こまざわハウス施設に使用	6,858,512	2,914,871	3,943,641
	長野市大字上駒沢429-1番地	H23.03.29	第二種社会福祉事業である、ワークスペース上駒施設に使用	134,403,476	29,333,560	105,069,916
	小計					254,065,795
定期預金	八十二銀行長野北支店	—	第二種社会福祉事業特設の指定なし	—	—	1,000,000
	基本財産合計					294,961,795
(2) その他の固定資産						
建物	長野市大字徳間963-1イ	—	第二種社会福祉事業である、ワークスペース上駒施設等に使用	1,766,557	1,460,905	305,652
建物付風設備	防犯監視器 他	—	第二種社会福祉事業である、フレッシュとくま施設等に使用	1,846,800	280,463	1,566,337
構築物	駐輪場 他	—	〃	4,749,840	3,276,190	1,473,650
車輛運搬具	トヨタハイエース他 10台	—	〃	15,926,291	13,846,758	2,077,533
器具及び備品	冷蔵庫他	—	〃	27,035,127	21,480,822	5,554,305
権利	電通加入権	—	〃	130,000	—	130,000
ソフトウェア	総理ソフト他	—	〃	7,786,380	5,742,048	2,044,332
リサイクル預託金	トヨタハイエース他 10台	—	〃	100,660	—	100,660
その他固定資産	グループホーム 敷金	—	第二種社会福祉事業である、指定共同生活援助施設に使用	771,000	—	771,000
退職給付引当資産	預け金	—	将来における職員の退職給付目的	—	—	13,268,352
施設整備積立資産	普通預金八十二銀行長野北支店他	—	将来における施設整備目的のために積立している普通預金他	—	—	47,000,000
	その他の固定資産合計					74,291,821
	固定資産合計					369,253,616
	資産合計					559,200,960
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	業務委託料他	—		—	—	4,812,084
1年以内返済予定設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機構	—		—	—	1,512,000
預り金	グループホーム入所者預り	—		—	—	32,931
職員預り金	社保、所得給付	—		—	—	2,927,869
前受金	F30年度利用料	—		—	—	217,000
	流動負債合計					9,001,884
2 固定負債						
設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機構	—		—	—	16,254,000
退職給付引当金	福祉医療機構年金共済	—		—	—	13,268,352
	固定負債合計					29,522,352
	負債合計					38,524,236
	差引純資産					520,676,724

法人単位貸借対照表

平成 31 年 3 月 31 日 現在

第三号第一様式（第二十七条第四項関係）
(単位：円)

資 産 の 部		当年度末	前年度末	増 減
流動資産		189,947,344	182,029,185	7,918,159
現金預金		160,269,023	148,245,579	12,023,444
事業未収金		28,949,568	32,919,118	△3,969,550
未収金		2,000	7,560	△5,560
原材料		16,384	48,672	△32,288
立替金		1,404	—	1,404
前払金		705,424	800,908	△95,484
仮払金		3,541	7,348	△3,807
	固定資産	369,253,616	376,787,508	△7,533,892
基本財産		294,961,795	304,020,896	△9,059,101
土地(基本)		39,896,000	39,896,000	—
建物(基本)		254,065,795	263,124,896	△9,059,101
定期預金(基本)		1,000,000	1,000,000	—
その他の固定資産		74,291,821	72,766,612	1,525,209
建物		305,652	383,738	△78,086
建物附属設備		1,566,337	1,797,187	△230,850
構築物		1,473,650	1,738,376	△264,726
車輛運搬具		2,077,533	3,526,208	△1,448,675
器具及び備品		5,554,305	6,040,935	△486,630
権利		130,000	130,000	—
ソフトウェア		2,044,332	3,243,708	△1,199,376
リサイクル預託金		100,660	100,660	—
その他固定資産(無形)		771,000	800,000	△29,000
退職給付引当資産		13,268,352	12,505,800	762,552
施設整備積立資産		47,000,000	42,500,000	4,500,000
	資産の部合計	559,200,960	558,816,693	384,267
負債の部		当年度末	前年度末	増 減
流動負債		9,001,884	11,086,498	△2,084,614
事業未払金		4,812,084	6,540,487	△1,728,403
1年以内返済予定設備資金借入金		1,512,000	1,512,000	—
預り金		32,931	93,897	△60,966
職員預り金		2,427,869	2,721,684	△293,815
前受金		217,000	217,000	—
仮受金		1,430	1,430	—
	固定負債	29,522,352	30,271,800	△749,448
設備資金借入金		16,254,000	17,766,000	△1,512,000
退職給付引当金		13,268,352	12,505,800	762,552
	負債の部合計	38,524,236	41,358,298	△2,834,062
純資産の部		137,339,885	137,339,885	—
基本金		58,476,885	58,476,885	—
第 1 号基本金		78,863,000	78,863,000	—
第 3 号基本金		205,500,944	212,958,515	△7,457,571
国庫補助金等特別積立金		47,000,000	42,500,000	4,500,000
その他の積立金		47,000,000	42,500,000	4,500,000
設備等整備積立金		130,835,895	124,659,995	6,175,900
次期繰越活動増減差額		130,835,895	124,659,995	6,175,900
次期繰越活動増減差額(うち当期活動増減差額)		10,675,900	3,337,480	7,338,420
	純資産の部合計	520,676,724	517,458,395	3,218,329
負債及び純資産の部合計		559,200,960	558,816,693	384,267

県大会出場!!



6月21日（金）に東和田運動公園にてソフトバレー大会があり、参加してきました。当日を迎えるまで、選手の皆さんは隔週金曜日の午前中、たくさん練習をしてきました。

まず、同じブロックに入った絆の会と栗田病院のチームと試合が行われました。普段の練習の時には考えられないぐらい多くの人その会場にいて、声が飛び交うなどしていたせいか、りんどうのチームに若干緊張感がはしり、2戦とも惜しくも負けてしまいました。

今回、りんどう会の各事業所に通われている利用者さんをはじめ職員等が沢山集まり、応援も去年以上に力が入った大きな声で応援してくれていました。午後の試合では、負けたら終わりのトーナメントに。お昼には、りんどうカフェで作ったお弁当で選手みんなの気持ちが切り替わり、一試合目はハーモニー桃の郷のチームに勝ち、二試合目に進み、篠ノ井橋病院のチームと試合をすることに。お互いの県大会に行きたいという気持ちが相まって、お互いのチームが1点を取り合うハラハラドキドキの試合になりました。結果、りんどうが勝つことができ、県大会に出場することができました。



ソフトバレー

今年の県大会は9月8日（日）で、会場は東筑摩郡にある朝日村体育館で行います。県大会も選手一同さらに頑張ります。皆さん応援よろしくお祈りします。（担当：関）

今年も盛り上がりました! 第16回ふれあいまつり!

7月6日（土）、当日の天気が心配でしたが、雨も降らず開催することができました。

今年は約200の方が来場し、出店やスタンプラリー等のイベント、ステージ発表を楽しまれました。ステージ発表では、管楽器演奏や南京玉すだれ、太鼓演奏、毎年恒例のマリック徳さんのマジック、そして最後はりんどうの演奏で締めくくりました。また、アルクマの大抽選会もあり大変盛り上がりました。ほかにも、フランクフルトやパン、ラーメン、お菓子等の販売、なにこれフリーマーケット、サンクスバザーの催しもあり賑わいました。催物を通して、地域の方々と交流を深めることができ、またライフサポートりんどうの活動を知っていただけたと思います。

各施設の販売の方、ボランティアの方、ステージ発表出演者の方、お忙しい中ありがとうございました。皆さんの協力の下、今年もふれあいまつりを無事開催することができました。（担当：富澤）



ふれあいまつり

利用者さんの一句

今回は、9月の季語「名月」「鈴虫」をテーマに俳句を募りました。

幼子が

影を追かけ

名月や

北沢

名月や

夜空に輝く

天の星

H・E

リンリン

カ一杯 鈴虫の声

刀根川 博司

杯中の 飲めぬ名月

飲み込んで

よいどれ

すず虫の

ねいろで秋を

感じとり

A・S

名月や

まあるくなごむ

わが家かな

匿名

名月も

泣くことあるよ

時々ね

土屋 智津子

おわび

会報誌 No.57 「企業見学に行きました」という記事の中で株式会社三和製作所様を「ロケット等に使用される精密プラスチック製品を製造している会社」と間違えて紹介してしまいました。正しくは「自動車等に使用される精密プラスチック製品を製造している会社」です。

大変申し訳ありませんでした。

📌 サテライト型グループホームをのぞいてみよう 📌

YUさんにお聞きしました。

入居されてから 10 カ月が経ち、様子をお聞きしました。

Q. サテライト型GHでの生活で良かったことは何ですか？

A：集団より自分の時間ができていい。通信制高校の勉強にも集中できていい。でも、何より気が楽なのが一番いい所かな。

Q. 通信制高校の勉強はどうですか？

A：学生の頃は、勉強が嫌で嫌で仕方なかったけど、正直、勢いで行くことにしたけど行って良かったと思う。レポートをやり終わると達成感があって楽しい。学校での授業が楽しい。勉強することで教養が身につくので自分に自信が持てるようになった。



Q. 食事はどうですか？

A：夜はこまざわハウス（母体のGH）で週 3 回手作りの夕飯が食べられてありがたい。ワークスの弁当は週 2 日食事の心配をしなくていいので助かる。休日は購入しているので自分では作らないけど、今後は自炊もしようと思っている。

Q. 家族への思いは？

A：10 代の頃どうでもいい存在だった。今は、援助してもらったり親がいるから成り立っていると思うようになった。

色々な思いの中、寂しいときは友人に救われることもあるようです。ランニングでストレス発散したり、自分なりの生活スタイルを見つけたようですね！
(担当：本山)

平成30年度 ボランティア活動状況

単位：人

月別	ワークス上駒	フレッシュとくま	地域活動支援センター	計
	りんどうカフェ			
4月	10	2 (オカリナ)	11	23
5月	9	4 (オカリナ・折り紙)	14	27
6月	9	1 (オカリナ)	12	22
7月	8	5 (オカリナ・折り紙)	10	23
8月	7	3 (ハーモニカ・オカリナ)	10	20
9月	7	3 (オカリナ・折り紙)	15	25
10月	12	5 (ハーモニカ・オカリナ)	15	32
11月	4	5 (オカリナ・折り紙)	15	24
12月	8	1 (ハーモニカ)	18	27
1月	10	4 (オカリナ・折り紙)	14	28
2月	9	5 (ハーモニカ・落語・オカリナ)	16	30
3月	10	2 (オカリナ・折り紙)	14	26
合計	103	40	164	307

平成30年度も例年どおりの活動にボランティアさんに関わっていただけた。ふれあいまつりでは学生ボランティア15人がお手伝いに来てくれた。学生さん以外は長年同じ活動に関わってくださっているボランティアさんばかりなので、利用者の方とも関係性がとれており、ボランティアさんが来る日を心待ちにしている利用者さんも多い。

平成30年度ライフサポートりんどう家族会の状況

1 今年の情勢

近年、家族会役員会での主な話題となっている「親なき後の生活」を見据えた学習会をメインに、当事者を支える家族の健康講座や、他法人の家族会との会員相互の交流をはかるなど、今までにない取り組みができた。

2 事業の主なもの

- | | | |
|----------|---------------------------------------|--------|
| 1) 会議 | ・総会1回・幹部会5回・監査会1回 | |
| 2) 親睦交流会 | ・ライフサポートりんどうふれあいまつり | 7月 7日 |
| | ・新旧幹部役員交流会『福来』にて | 9月 30日 |
| | ・会員交流会 | |
| | 社会福祉法人絆の会 家族会との会員相互の交流 | 3月 16日 |
| 3) 研修会 | ・総会時学習会「扶養共済制度について」「精神障害者も入れる保険について」 | |
| | 『ワークス上駒&ホール』にて | 6月 17日 |
| | ・地域で暮らそうフォーラム2018!「親亡き後も地域で暮らし続けるために」 | |
| | 『長野市芸術館』にて | 12月 7日 |
| | ・会員学習会「家族のための介護予防」をテーマに | |
| | 認知症予防の講座と介護予防体操『ワークス上駒&ホール』にて | 1月 20日 |
| | 「親亡き後の相続の仕組みと注意点」 | |
| | 『長野市ふれあいセンター』にて | 2月 8日 |
| | ・みんなねっとフォーラム2018 | |
| | 『東京平成大学池袋キャンパスにて』にて | 3月 1日 |
| | ・せいしれんセミナー『戸倉上山田温泉 圓山荘』にて | 3月 1日 |
| 4) 啓発活動 | ・機関紙「とくまの風」毎月1回発行 No.179～No.190 | |
| | ・月刊誌「みんなねっと」「こころの元気+」団体購読推進 | |
| | ・書籍配布 | |
| 5) その他 | ・古紙回収事業 9.16トン | |
| | ・平成30年度会員数 123人 (幹部会員8人 代議員25人) | |
| | ・社会福祉法人長野りんどう会運営協力 (評議員参加・寄附) | |
| | ・「後援会」への参加協力 | |
| | ・施設諸行事参加 (ふれあいまつり、年忘れ会等) | |

(円)

3 会計報告

収入		支出	
繰越金	328,380	会議費	15,104
会費	123,000	負担金	65,000
事業収入	229,578	通信費	37,195
負担金収入	15,000	旅費	55,710
雑収入	2	報償費	370
		事業金	281,696
		雑貨	1,938
		予備費	0
		寄付金	55,000
計	680,960	計	512,013

収支残額 168,947円 (次年度へ)

令和元年度の役員体制が決まりました。

会長 山下侑さん 副会長 小林辰男さん 山崎利江さん

幹事 伝田ゆり子さん 峯村豊美さん 岩崎正雄さん 監事 小林英樹さん 山浦邦久さん

1年間宜しくお願いします。

編集後記

地域で活動をすると、その地域が見えてきます。地域のニーズも見えてきます。地域でのお知り合いが沢山出てきます。利用者の方もこれから自身の地域で住み続けていくには絶対に必要なつながりになってきます。りんどうを通して一緒に地域での大事な「つながり」作っていきましょう。(担当：風間)